

令和7年 労働者死傷病報告受理状況

平塚

労働基準監督署

(6月末現在)

業 種	当 年 (令和7年)	前 年 (令和6年)	増減数	増減率
01 食料品製造	3 (1)	5	-2 (1)	-40.0%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維	3	1	2	200.0%
04 木材・木製品				-
05 家具・装備品	1	1		
06 パルプ等	1	1		
07 印刷・製本		1	-1	-100.0%
08 化学工業	9	8	1	12.5%
09 窯業土石	3	1	2	200.0%
10 鉄鋼業	2	2		
11 非鉄金属		2	-2	-100.0%
12 金属製品	3	8	-5	-62.5%
13 一般機械器具	1	6	-5	-83.3%
14 電気機械器具	3	2	1	50.0%
15 輸送機械製造	6	2	4	200.0%
16 電気・ガス				-
17 その他の製造	3	3		
01 製造業小計	38 (1)	43	-5 (1)	-11.6%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	11	8	3	37.5%
01 鉄骨・鉄筋家屋	7	3	4	133.3%
02 木造家屋建築	1	3	-2	-66.7%
03 建築設備工事		1	-1	-100.0%
09 その他の建築工事		8	-8	-100.0%
02 建築工事	8	15	-7	-46.7%
03 その他の建設	2	4	-2	-50.0%
03 建設業小計	21	27	-6	-22.2%
01 鉄道等				-
02 道路旅客	9	4	5	125.0%
03 道路貨物運送	23 (1)	22	1 (1)	4.5%
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	32 (1)	26	6 (1)	23.1%
01 陸上貨物	7	5	2	40.0%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	7	5	2	40.0%
01 農業	1		1	-
02 林業		1	-1	-100.0%
06 農林業小計	1	1		
01 畜産業	1		1	-
02 水産業		1	-1	-100.0%
07 畜産・水産業小計	1	1		
01 卸売業	7	3	4	133.3%
02 小売業	34	20 (1)	14 - (1)	70.0%
03 理美容業				-
04 その他の商業	4	1	3	300.0%
08 商業	45	24 (1)	21 - (1)	87.5%
01 金融業	1	1		
02 広告・あっせん				-
09 金融広告業	1	1		
10 映画・演劇業				-
11 通信業	9	5	4	80.0%
12 教育研究	1	5	-4	-80.0%
01 医療保健業	19	22	-3	-13.6%
02 社会福祉施設	24	50	-26	-52.0%
03 その他の保健衛生				-
13 保健衛生業	43	72	-29	-40.3%
01 旅館業	2		2	-
02 飲食店	11	6	5	83.3%
03 その他の接客	4 (1)	8 (1)	-4	-50.0%
14 接客娯楽	17 (1)	14 (1)	3	21.4%
15 清掃・と畜	12	10	2	20.0%
16 官公署				-
01 派遣業				-
02 その他の事業	4	9	-5	-55.6%
17 その他の事業	4	9	-5	-55.6%
合 計	232 (3)	243 (2)	-11 (1)	-4.5%

各欄左側の数字は休業4日以上の死傷者数、右側()内は死亡者数(内数)